
会いたい

しほ

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
会いたい

【Nコード】
N3031B

【作者名】
しほ

【あらすじ】
最後まではまだ書けないけど。私と…まだこれから出てくる男との…恋愛小説です。

どおして?こんなにも愛してるのに...あんなに愛し合ったのに...私達は今... (前

注意

これはフィクションなので

その辺をふまえてご覧ください。

どおして？こんなにも愛してるのに…あんなに愛し合ったのに…私達は今…

今年も海へ

行くって…

いっぱい映画も

見るって…

約束したじゃない…あなた約束したじゃない…。

そおあなたは

私との沢山の約束を果たしてくれなかった…。

私はもつとあなたとずっとずっと

これから一生

側に居るって

決めたのに…。そお…

あなたと私が出会ったのは…

なんにも起こらない…ただ必然に繰り返す毎日にウンザリしていた

時だった。

私はただいつも

学校の窓から

外を見ていたよ…。誰かこのくだらない毎日から連れ去ってくれな

いかっていつも考えてた。

そんな毎日にイライラして…

私は色んな物…

人を…

傷付けました…。

「あーチョーだるいし。なんか面白い事ないかなあ…。」

私は『泉』

当時14才。

なあんにも知らないただ真っ白な自分の中のページに

鮮やかな色が欲しかったんだよ。
でもね鮮やかかって…明るい色も
暗い色も…

たくさんの方が作り出す芸術だったんだ。
それを知ったの…あなたに出会ってからだった…。毎日毎日…
同じ事。

ただ学校行つて

帰りにみんなでたむろつて…

時間がくれば帰つて。

恋とか愛つて何？

チヨークだらなく感じてた。

「ねえ泉？

私好きな人出来たんだけど…。」

私のグループに居た『華』

当時14才が言った。どーやら好きな人？彼氏が出来たらしい。

「まだで？やべー私だけじゃん（笑）

誰々？」

私が聞くと

「んとね…

同じクラスの『翼』なんだけど…。私から告白したんだ！」

「まだかつ！いーねー若いつて（笑）

頑張つてよ？応援するよ（ハ・ハ）／

みたいなノリでいつもみたいに返した。

「ありがとつ（ハ〇ハ）／そうゆう風に言ってもらえて良かったあ
！」

実際私はその頃

自分が恋愛したこと無かったから

何が好きって気持ちとか…

付き合うつてなんなのか分かんなかったし…

ただ友達の恋愛話聞いているだけだったし。

でもあまりに華がうれしそーに話すカラ私はその顔を見て幸せな気持ちになつてた…。

華は

私の小学生の時から友達で…

すごく仲が良かった。

いつも一緒だったしいつも助けてくれた。

優しくつて可愛いし私なんかと反対で人のために何かをしてあげよーって

思つてる子だったし…

でもなんか少し寂しかったかな。

遠くに感じた。

それと同時に焦りも感じた。

寒くなつてくるこの季節…

周りを見渡せばもお１１月で…

友達にはみんな彼氏が居た。

でも男勝りで勝ち気で言葉使いも悪くて…人よりも目立つ事がした

い私には

言い寄つてくる人も居なかったし…

外見も…

金髪に濃いめの化粧…ピアスに

なあって…

そんな格好だから

不良とか…

変な噂もあつたし…

ヤリマンとかつて言われてた。

そんな時

親友に彼氏が出来て隣ではしゃいでる華を見ると正直羨ましかった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3031b/>

会いたい

2011年1月26日05時58分発行